

まるごとひふみ

まるごとひふみ15 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ50 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ100 追加型投信/内外/株式

2021年7月度 月次運用レポート

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。



まるごとひふみ

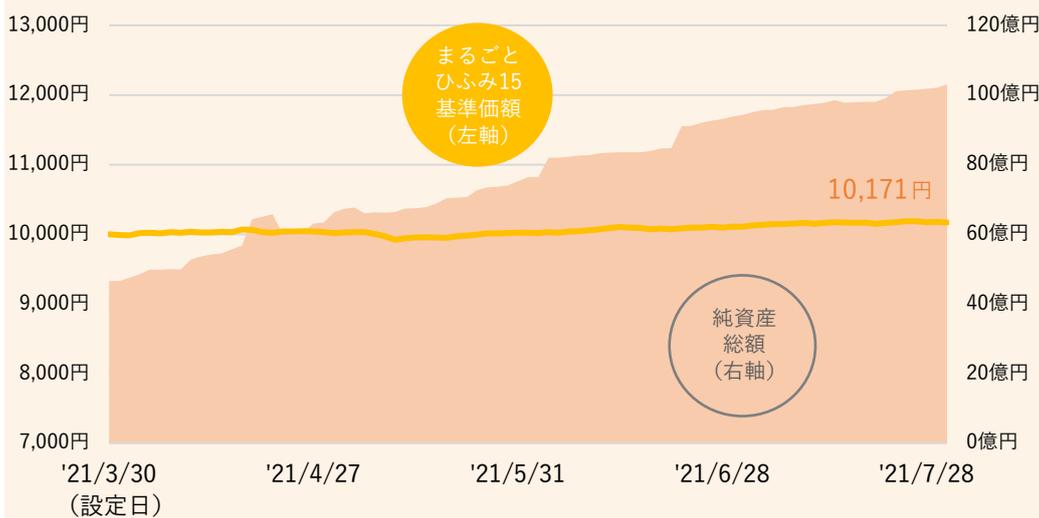


まるごとひふみ15

まるごとひふみ15 運用実績

作成基準日：2021年7月30日

基準価額等の推移（日次）



※「まるごとひふみ」は、「まるごとひふみ15」「まるごとひふみ50」「まるごとひふみ100」の3ファンドの総称です。

※基準価額は1万口あたりです。また信託報酬控除後の値です。

※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入比率や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については、小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主要な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

※「まるごとひふみ15」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」85%、「ひふみ投信マザーファンド」9%、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」6%を維持することを旨として運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用実績」をご覧ください。

運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ15	0.58%	1.52%	-	-	-	1.71%

まるごとひふみ15の運用状況

基準価額	10,171円
純資産総額	103.02億円

まるごとひふみ15投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	84.69%
ひふみ投信マザーファンド	8.83%
ひふみワールドファンド*	5.99%
現金等	0.49%
合計	100.00%

分配の推移（1万口当たり、税引前）

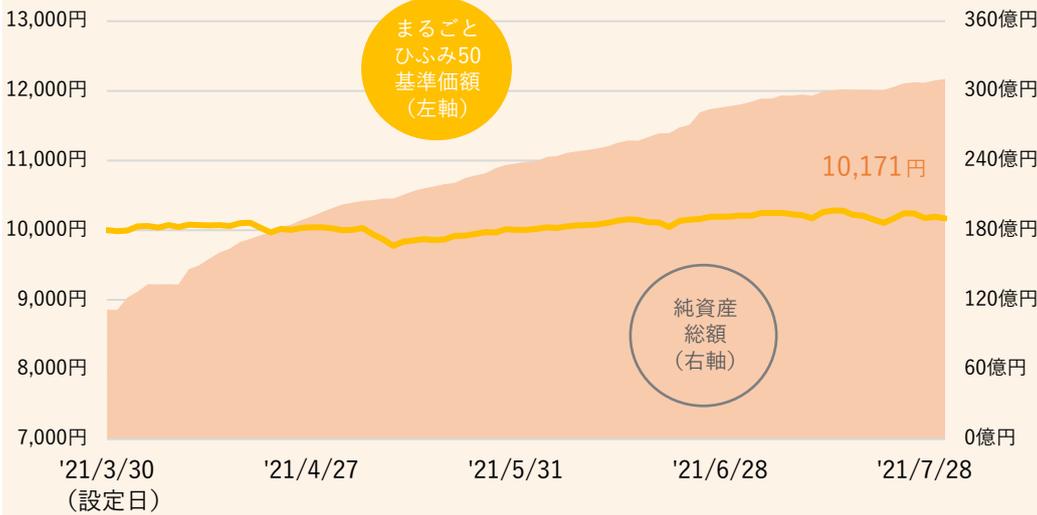
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+59円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+90円
ひふみ投信マザーファンド	-22円
ひふみワールドファンド*	-4円
信託報酬・その他	-5円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+91円
株式・投資証券	-19円
為替	-8円
信託報酬・その他	-5円



基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ50	-0.39%	1.46%	-	-	-	1.71%

まるごとひふみ50の運用状況

基準価額	10,171円
純資産総額	310.17億円

まるごとひふみ50 投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	49.98%
ひふみ投信マザーファンド	29.55%
ひふみワールドファンド*	19.99%
現金等	0.48%
合計	100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

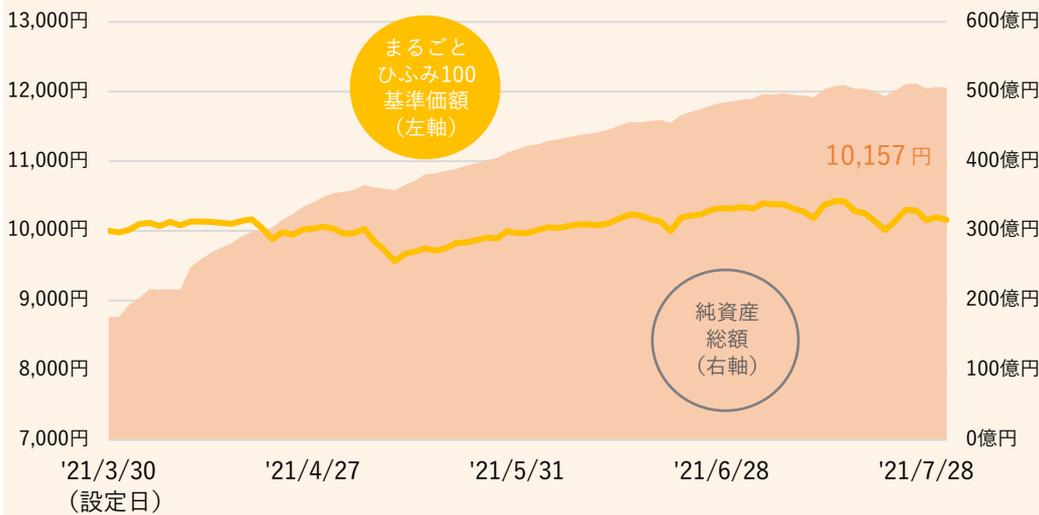
基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	-40円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+54円
ひふみ投信マザーファンド	-74円
ひふみワールドファンド*	-13円
信託報酬・その他	-7円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+54円
株式・投資証券	-62円
為替	-25円
信託報酬・その他	-7円

※「まるごとひふみ50」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」50%、「ひふみ投信マザーファンド」30%、「ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）」20%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。



基準価額等の推移 (日次)



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ100	-1.82%	1.25%	-	-	-	1.57%

まるごとひふみ100の運用状況

基準価額	10,157円
純資産総額	505.60億円

まるごとひふみ100投資信託財産の構成

ひふみ投信マザーファンド	59.03%
ひふみワールドファンド*	40.55%
現金等	0.41%
合計	100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用 (適格機関投資家専用)』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移 (1万口当たり、税引前)

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

基準価額変動額 (月次)	-188円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみ投信マザーファンド	-150円
ひふみワールドファンド*	-26円
信託報酬・その他	-11円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
株式・投資証券	-127円
為替	-50円
信託報酬・その他	-11円

※「まるごとひふみ100」は複数の投資信託証券 (投資対象ファンド) への投資を通じて実質的に株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率: 「ひふみ投信マザーファンド」60%、「ひふみワールドファンド FOFs用 (適格機関投資家専用)」40%を維持することを旨として運用を行ないます。(市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります) 各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考: マザーファンド基準価額の推移と運用実績」をご覧ください。

ひふみグローバル債券マザーファンド 運用状況

ひふみグローバル債券マザーファンドの状況	
純資産総額	271.16億円
組み入れ銘柄数	17銘柄

ポートフォリオ特性値	
最終利回り	0.46%
デュレーション	7.4

種別比率	
国債	55.11%
住宅ローン担保証券	6.99%
社債	0.80%
国際機関債	0.78%
債券先物取引	-1.68%
現金等	38.00%
合計	100.00%

格付比率	
AAA	24.86%
AA	0.80%
A	29.39%
BBB	8.64%
BB以下	0.00%

組み入れ上位5通貨 比率	
1 日本円	29.53%
2 米ドル	24.54%
3 ユーロ	9.62%
4 -	-
5 -	-

組み入れ上位5カ国 比率	
1 日本	29.53%
2 アメリカ	23.76%
3 イタリア	8.64%
4 スペイン	0.98%
5 国際機関	0.78%

為替ヘッジ比率	
	98.42%

組み入れ上位5銘柄 比率						
銘柄名	種類	国	通貨	償還日	組入比率	
1 第362回利付国債（10年）	国債	日本	日本円	2031/3/20	15.27%	
2 ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO	国債	イタリア	ユーロ	2031/12/1	8.64%	
3 US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2041/2/15	8.53%	
4 第175回利付国債（20年）	国債	日本	日本円	2040/12/20	7.93%	
5 US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2031/2/15	5.18%	

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※「ポートフォリオ特性値」は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです。なお、債券先物を含めて計算しています。（Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成）
最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。値が大きいくほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「種別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。なお、ヘッジ目的で先物取引を利用する場合があります。

※格付は、ムーディーズおよびスタンダード・アンド・プアーズの格付のうち高いものを採用し、スタンダード・アンド・プアーズの格付形式で表示しています。

※「組み入れ上位5カ国比率」は原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。また、国際機関等特定の国に分類しない場合があります。

※「格付比率」「組み入れ上位5通貨比率」「組み入れ上位5カ国比率」は、現物債券について表示しております。

※「為替ヘッジ比率」は、外貨建資産の時価総額に対する為替予約評価額の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。

ひふみ投信マザーファンド 運用状況

ひふみ投信マザーファンドの状況

純資産総額	7,013.73億円
組み入れ銘柄数	285銘柄
資産配分比率	
国内株式	85.45%
海外株式	10.49%
海外投資証券	1.10%
現金等	2.96%
合計	100.00%

市場別比率

東証一部	79.15%
東証二部	1.75%
マザーズ	3.04%
JASDAQ	1.51%
その他海外株	11.59%
現金等	2.96%
合計	100.00%

組み入れ上位10業種 比率

1 情報・通信業	16.59%
2 サービス業	11.02%
3 電気機器	10.02%
4 卸売業	6.57%
5 機械	5.90%
6 化学	5.80%
7 小売業	5.66%
8 建設業	5.37%
9 食料品	3.74%
10 精密機器	3.22%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、ひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「資産配分比率」「市場別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10業種比率」は国内株式における上位業種を表示しています。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、東証33業種分類を用いて表示しています。なお、海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。

※「組み入れ上位10銘柄比率」の規模は、基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。

大型(3,000億円以上)
中小型(300億円以上,3,000億円未満)
超小型(300億円未満)

組み入れ上位10銘柄 比率

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	MICROSOFT CORPORATION	MSFT	大型	NASDAQ	その他海外株	1.79%
2	SHIFT	3697	大型	東証一部	情報・通信業	1.41%
3	HOYA	7741	大型	東証一部	精密機器	1.38%
4	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.36%
5	インターネットイニシアティブ	3774	大型	東証一部	情報・通信業	1.29%
6	エイチ・アイ・エス	9603	中小型	東証一部	サービス業	1.29%
7	ショーボンドホールディングス	1414	中小型	東証一部	建設業	1.22%
8	東京応化工業	4186	大型	東証一部	化学	1.14%
9	プレミアムウォーターホールディングス	2588	中小型	東証二部	食料品	1.13%
10	Zホールディングス	4689	大型	東証一部	情報・通信業	1.12%

ひふみワールドファンド* 運用状況

純資産総額	274.82億円	投資信託財産の構成
		ひふみワールドマザーファンド 99.72%
		現金等 0.28%
		合計 100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

※現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「資産配分比率」の株式には、新株予約権を含む場合があります。海外投資証券はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10カ国比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の国は、原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、株式における上位業種を表示し、原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しております。

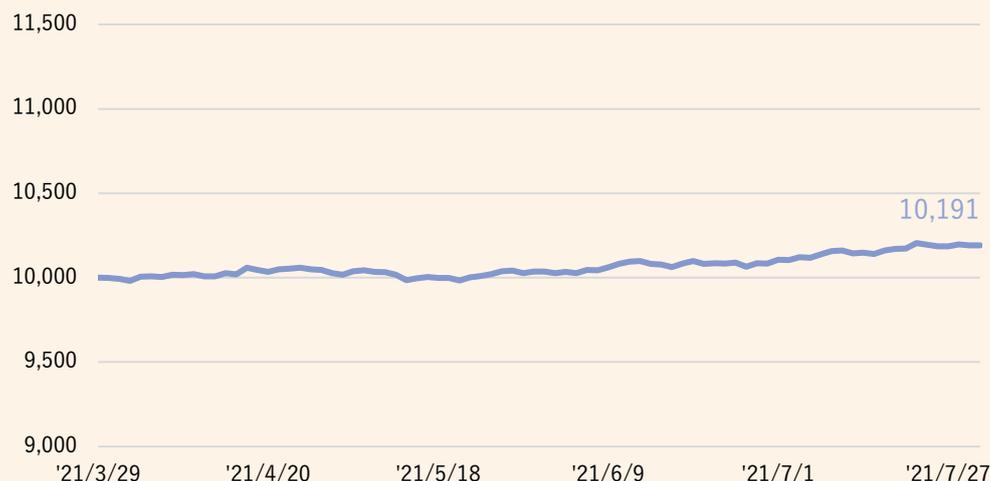
ひふみワールドマザーファンド 運用状況

ひふみワールドマザーファンドの状況	組み入れ上位10カ国 比率
純資産総額 2,319.12億円	1 アメリカ 60.57%
組み入れ銘柄数 156銘柄	2 中国 6.96%
	3 ドイツ 5.02%
	4 フランス 2.91%
	5 台湾 2.01%
	6 イギリス 1.85%
	7 香港 1.59%
	8 デンマーク 1.50%
	9 カナダ 1.49%
	10 スウェーデン 1.37%

資産配分比率	組み入れ上位10業種 比率	組み入れ上位10通貨 比率
海外株式 89.33%	1 ソフトウェア・サービス 13.35%	1 米ドル 66.00%
海外投資証券 1.28%	2 資本財 12.22%	2 ユーロ 8.54%
現金等 9.39%	3 各種金融 9.57%	3 香港ドル 6.83%
合計 100.00%	4 半導体・半導体製造装置 9.31%	4 台湾ドル 2.01%
	5 小売 6.66%	5 中国元 1.73%
	6 耐久消費財・アパレル 5.82%	6 デンマーク・クローネ 1.50%
	7 ヘルスケア機器・サービス 4.87%	7 イギリス・ポンド 1.10%
	8 メディア・娯楽 4.71%	8 オーストラリア・ドル 0.92%
	9 自動車・自動車部品 3.66%	9 スウェーデン・クローナ 0.74%
	10 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 3.39%	10 ノルウェー・クローネ 0.71%

組み入れ上位10銘柄 比率				
銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
1 BROOKFIELD ASSET MANAGEMENT INC.	カナダ	米ドル	各種金融	1.23%
2 DEUTSCHE POST AG	ドイツ	ユーロ	運輸	1.23%
3 ACCENTURE PLC	アイルランド	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.21%
4 ASML HOLDING NV-NY REG SHS	オランダ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.21%
5 CARRIER GLOBAL CORPORATION	アメリカ	米ドル	資本財	1.21%
6 ADVANCED MICRO DEVICES, INC.	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.19%
7 GENERAC HOLDINGS INC.	アメリカ	米ドル	資本財	1.18%
8 NVIDIA CORPORATION	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.16%
9 CADENCE DESIGN SYSTEMS, INC.	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.16%
10 CAPITAL ONE FINANCIAL CORPORATION	アメリカ	米ドル	各種金融	1.12%

ひふみグローバル債券マザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみグローバル債券マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	1.06%	1.73%	-	-	-	1.91%

ひふみ投信マザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみ投信マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	-2.45%	-0.42%	-	-	-	-2.64%

ひふみワールドマザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみワールドマザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	-0.63%	4.66%	-	-	-	10.30%

※「まるごとひふみ」が直接または間接的に投資している各投資信託証券の基準価額の推移と運用成績を、「まるごとひふみ」の当初設定日の前営業日（2021年3月29日）を10,000として指数化して作成、算出しております。

※運用成績は小数点第三位を四捨五入して表示しています。「まるごとひふみ設定来」は、「まるごとひふみ」の設定日の前営業日（2021年3月29日）（「ひふみグローバル債券マザーファンド」は当初設定時）を起点として算出しております。

※「まるごとひふみ100」は、「ひふみグローバル債券マザーファンド」は組み入れていません。

※「まるごとひふみ」の投資対象ファンドの一つである「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」は、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れていません。ここでは、「ひふみワールドマザーファンド」の基準価額の推移と運用成績を記載しております。

運用責任者よりお客様へ：まるごとひふみ

まるごとひふみ15は、「ひふみグローバル債券マザーファンド」の上昇がプラス寄与し、前月末に比べて、基準価額は0.58%上昇しました。

まるごとひふみ50は、「ひふみ投信マザーファンド」および「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」（以下「ひふみワールドファンド」）の下落がマイナスに影響し、前月末に比べて、基準価額は0.39%下落しました。

まるごとひふみ100は、「ひふみ投信マザーファンド」および「ひふみワールドファンド」の下落がマイナスに影響し、前月末に比べて、基準価額は1.82%下落しました。

【ひふみ投信マザーファンド】

新型コロナウイルスの変異株の世界的な感染拡大と景気回復ペースの鈍化懸念が強まるなか、円高が進行したほか、東京で4回目となる緊急事態宣言が発令された日本を含むアジア株が軟調に推移し、基準価額は2.45%下落しました。なお、同期間における参考指標であるTOPIX（東証株価指数、配当込み）は2.18%下落しています。

【ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）】

新型コロナウイルスの変異株の世界的な感染拡大と景気回復ペースの鈍化懸念が強まるなか、円高が進行したほか、中国当局が自国のIT企業や教育サービス企業に対する規制を強化したことで中国関連銘柄が下落したことなどを背景に、基準価額は0.62%（ひふみワールドマザーファンドは0.63%）下落しました。

【ひふみグローバル債券マザーファンド】

新型コロナウイルスの変異株の世界的な感染拡大と景気回復ペースの鈍化懸念が強まるなか、主要先進国の長期・超長期債券利回りが大きく低下（債券価格は上昇）したことを背景に、基準価額は1.06%上昇しました。

引き続き、各投資対象ファンドの基本資産配分比率を維持するように運用します。今後ともまるごとひふみをよろしく願いいたします。



まるごとひふみ
ファンドマネージャー
岡田 泰輔

※TOPIXは、全てTOPIX（配当込み）を用いています。TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。TOPIXとは東証株価指数のことで、東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額（株数×1株当たり時価）の合計を指数化して算出され、日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。TOPIX（配当込み）とは、配当収益を考慮して東京証券取引所が算出・公表している指数です。

運用責任者よりお客様へ：ひふみグローバル債券マザーファンド

7月の米国10年金利は1.47%から1.22%に低下しました。雇用統計、CPI等の経済指標は全般に強めの推移でしたが、ショートカバーが続いております。FRB（連邦準備制度理事会）はテーパリングに向けての議論を既に開始しており、11月か12月のFOMC（連邦公開市場委員会）で正式に発表する見込みです。パウエル議長は新型コロナウイルスのデルタ株に関しては楽観的なスタンスであり、状況によっては開始時期が延期される可能性も残ります。ただし、テーパリング開始の判断は利上げ時期とは無関係であることを強調しており、大きなインパクトは予想されておられません。同じ時期に国債の発行減額が想定されることもその一因です。

ECB（欧州中央銀行）会合では利上げのための条件を厳格化し、欧州金利も低下しました。結果として欧州債の投資妙味は低下しました。

当ファンドでは、長めの米国債にバリュエーションがあると判断しオーバーウェイトを継続しております。引き続き、守りに強い運用を心がけてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



ひふみグローバル債券
マザーファンド
ファンドマネージャー
福室 光生

運用責任者よりお客様へ：ひふみ投信マザーファンド

中国政府の民間企業に対する介入が目立ち始め、特に教育、ゲームなど各方面に対する締め付けが中国市場に対するネガティブな見方を強めています。その結果、中国株の下落が顕著になり、ひふみ投信マザーファンドの保有銘柄の一部銘柄も打撃を受けることになりました。

決算そのものの状況はそれほど悪くはなく、輸出企業を中心に予想よりも堅調な数字になっている反面、日本の内需関連の停滞が目立ちます。特に新型コロナウイルスのデルタ変異株の感染状況が悪化しつつあり、ワクチンの普及との競争になってきています。一方でワクチンの普及が調達の問題により停滞し始めており、かつ東京地域における感染スピードの大きさは予想を超えたもので、今後の日本経済の先行きにも影響を与える可能性があります。

海外の状況を見ると、デルタ株に対する警戒感が強くなりつつも、一方でワクチンの2回接種者を中心に経済を回そうとする動きも見られ、特にワクチン接種率の高い英国が経済を再稼働する方向に向かっているのは注目に値します。

今後も新型コロナウイルスの先行きに留意しつつ、一方でその影響を受けにくい企業に対してしっかり投資をして、長期的なリターンを上げていこうと思います。今後も全力を尽くしますので、まるごとひふみをよろしくお願いいたします。



ひふみ投信マザーファンド
ファンドマネージャー
藤野 英人

運用責任者よりお客様へ：ひふみワールドマザーファンド

7月は米国インフレ懸念が後退し、第2四半期の企業業績も予想通り堅調だったことから、米国株式市場は順調な滑り出しとなりました。しかし、中国政府が自国の教育支援産業への規制強化を打ち出した後、米国市場でADR（米国預託証券）取引されている関連企業等の株価が急落し、米国市場は大きく調整しました。月末にかけ相場全体は回復したものの、インターネット関連企業に続いて教育産業へも中国政府が介入し、産業破壊に近い政策に世界の投資家は習近平総書記および中国政府への信任を失いつつあります。教育支援産業への介入理由は生徒、児童の睡眠不足などの負担低減、膨れ上がる教育費用軽減とされており、事業者には新規資金調達や上場等は今後一切認可されない模様です。一方、米国でも教育費用を補えない家庭の学生が奨学金を利用して卒業するものの、後のローン返済で苦慮することが注目されていました。ノルウェーのように大学卒業まで国が教育費用を負担する国などは特別として、一朝一夕に解決できる問題ではありません。しかし、中国政府が取った手法は、自由経済の資本市場においてはなかなか理解を得られない手法だと思われます。

米国市場が大きく調整したことから、欧州市場も同様な展開となりました。まもなく退任するドイツ・メルケル首相の後任と組閣を確認するまでは、現状維持の展開が想定されます。米国の下期収益は堅調を維持しそうですが、IMF（国際通貨基金）が2021年の中国経済成長率を引き下げるなど変異型ウイルス拡大による世界経済の鈍化懸念が高まり、下期経済成長見通しの修正懸念が高まっています。

引き続き慎重な投資姿勢で臨みます。まるごとひふみをよろしくお願いいたします。



ひふみワールドマザーファンド
ファンドマネージャー
湯浅 光裕



デルタ株感染拡大下の主要国株式市場

コロナとの共存政策や中銀の対応に注目

世界経済は回復基調を辿っていますが、新型コロナウイルスの変異ウイルス「デルタ株」の感染者急増が下ブレリスクとして浮上しています。新型コロナウイルス感染症は変異株が多発する一方で、有効薬（特効薬）が無いのが現状です。各国政府にとってはワクチン接種率を高めながら、経済を回していく「コロナとの共存」を如何にうまく推進するのか、これの善し悪しが経済パフォーマンスや国民世論に重要な影響を与えそうです。日本やドイツは秋に政権選択の重要な議会選挙が予定されており、特に日本ではコロナとの共存の成否が選挙結果を左右しそうです。また、デルタ株は各国経済に下ブレリスクを内包する一方で、中央銀行の金融政策に対してハト派化（金融緩和に前向き）要因になりそうです。

欧米などワクチン接種が進んでいる諸国では、デルタ株の猛威で新型コロナウイルスの新規感染者が急増していますが、死亡者数は抑制的に推移し、ワクチン接種が効果を発揮しています。米疾病対策センター（CDC）によると感染力が水ぼうそう並みと強力で、重症化リスクが高く警戒を要するデルタ株ですが、英国や米国などではワクチン接種を推進し、マスク着用などの対策をとることで重症化リスクを抑え、ロックダウン（都市封鎖）を回避するスタンスです。なお、欧米に比べてワクチン接種が遅れている日本は7月末に1回以上の接種率（人口比）が漸く40%に到達しました。秋の衆議院選挙が迫る中で、コロナとの共存政策の善し悪しは与党（菅政権）の政権基盤に重大な影響を与えそうですが、下降基調の内閣支持率からみると、与党苦戦（大幅な議席減）の可能性がありそうです。

米国の金融政策は、雇用回復など経済改善度合いに歩調を合わせながら、大規模な資産買入れ（現状1,200億ドル/月）の減額措置（テーパリング）に動いていくとみられます。市場コンセンサス的には12月のFOMC（連邦公開市場委員会）でテーパリングを決定し、22年1月から実施するとの見方です。テーパリングのプロセスなどが示されそうな事前告知は9月FOMCの可能性が高いとみられます。一方、バイデン政権の復興計画（大規模な財政政策）は、与野党勢力が拮抗する上院で法案成立が図れるかがカギを握りますが、現状、①上院超党派のインフラ法案（5年で5,500億ドル）と、②上院予算委員会所属の民主党議員単独法案（10年間で約3.5兆ドル）の2本立てで成立を目指す戦略です。夏季休会明けの9月に本格審議がなされそうですが、現状、2本立てで総額4兆ドルは最終的な法案成立に向けて妥協が図られる過程で規模縮小が避けられないとみられます。

注目の米10年国債利回りは4月以降、低下基調を辿っています。米国の景気や物価の先行き増勢鈍化や復興計画の規模縮小観測などが一因とみられますが、さらに世界的な貯蓄余剰（カネ余り）下で、米国以外の長期金利も軒並み米国を大きく下回る水準に低下し、世界の機関投資家にとって米国債の相対的魅力度が高いことが挙げられます。

世界の株式市場は、有効性の高いワクチンの接種が進んだ欧米が相対優位化の展開を続けそうです。欧米諸国は「コロナとの共存」姿勢で、景気回復が継続すると同時に、デルタ株への警戒から中銀のハト派化もあって、いわば「熱すぎず冷たすぎない適温（ゴルディロックス）」的な投資環境に近づく可能性がありそうです。一方、出遅れている日本株はボックス圏から抜け出すには力不足と推察されます。物色面は上述の投資環境からみると、長期トレンドに乗る形で米国株を中心にグロース株が優位化しそうです。

(8月3日)

運用メンバーからのメッセージ

毎月、トピックを用意して運用メンバーのコメントを集めています。
多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

今月のトピック

新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、東京オリンピックが開幕しました。
現在皆さんが注視していることや懸念していることについて教えてください。



Fujino Hideto
藤野 英人
代表取締役会長兼社長
最高投資責任者

このような状況下で結局オリンピックを行なった日本政府に驚きを隠せませんが、一方で終わりのあるイベントなので終了後に今国が全力でやるべきことに集中してほしいと強く願っています。



Yuasa Mitsuhiro
湯浅 光裕
代表取締役副社長
未来戦略部長

首都高速でオリンピック関係車両の事故が多く、なかでも接触事故後に関係者送迎を優先しその場から逃げたしまうボランティア運転者もいることにびっくりしています。残りのオリンピックとパラリンピックが無事に実施されることと、ボランティアの方々も含めた全ての参加者がオリンピック憲章を理解し、責任感を持って全うし、友情を深め、世界人の相互理解が進展した機会になることを期待しています。



Watanabe Shota
渡邊 庄太
運用本部長
株式戦略部長
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

スポーツ観戦は普段からほとんどせず、オリンピックもニュース番組のハイライトのみです。やはり新型コロナの国内感染状況や、海外での3回目やブースター接種などの関連動向のほうが気になります。



Yatsuo Hisashi
八尾 尚志
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

当選していたチケットの各種競技をテレビやネット配信で見ながら「コロナがなければ、あるいは少なくとも終息していれば本当ならこれを現地で見ることができたんだよなあ…」と思うと少し残念な気持ちになります。とはいえ、スポーツに真剣に取り組む大会で勝つ、あるいは良い成績を残すことを目標にしたことが多少なりともある身としては、参加する全オリンピック選手が自分の力を存分に発揮出来、もし良い印象を受けたのなら状況が落ち着いた頃に再訪問して日本を満喫してほしいなと感じています。



Sasaki Yasuto
佐々木 靖人
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

自国選手がメダル獲得したときの高揚した雰囲気は、このような混乱とした世間でもあるんだと驚いています。一方で、この明るい雰囲気は過日の失政による国民ストレス重、医療体制の隙、メディアの欺瞞などの古い体制の膿をこの国の民は許すのか、許さないならどう向き合っていくのかに注目しています。



Wei Shanshan
韋 珊珊
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

マーケットに関しては、コロナ変異株の感染状況、地政学的リスク、インフレの動向に注目しています。ここ数年間、マーケット以上に世の中が激変していますので、広い意味で、今後大きな決断や行動をするときに、過去の例に囚われ過ぎず、柔軟に考えていきたいと思っています。

運用メンバーからのメッセージ



Takahashi Ryo
高橋 亮

シニア・アナリスト
シニア・ファンドマ
ネージャー

以前のアメリカ駐在時代にフットボールを全く見なかったくらいそもそもスポーツに全く興味がないので、オリンピックに関係ない生活、思考を続けている方かなと思います。ただ、オリンピックもパラリンピックもそれを目指してやってきた若いアスリート達の努力が報われ、素直に称賛されるような世の中になればいいなと思っています。



Ono Shotaro
小野 頌太郎

シニア・アナリスト

eスポーツ版オリンピックの話がよく聞こえてきます。関連した大型タイトルの配信も始まりました。ますます成長するeスポーツ業界ですが、ゲーム中毒や依存の悪影響も議論されており規制強化の動きも出てきました。成長と規制のバランスに注目しています。



Katata Yuta
堅田 雄太

シニア・アナリスト

オリンピックを選手の親目線で見えるようになりました。子どもはまだ1歳ですが、とりあえず、スケートボードの購入を検討してみようと思います。



Senoh Masanao
妹尾 昌直

シニア・アナリスト

オリンピックは自分がやっていたスポーツは気になり、TV等で見ており応援してました。そのような中で気になる事は、1) 病床数。病床数をコロナとコロナ以外で取り合いになっている様子で心配。2) 来年の動向。よくなることを願うばかり。3) 連休を利用し「失敗の本質」を再読。人間/組織の行動はなかなか変化しない事を改めて学習。4) 体重。積極的な外出を控えて1年以上経過。コロナは確かに心配。一方で運動不足による生活習慣病も心配。



Oshiro Shintaro
大城 真太郎

シニア・アナリスト

オリンピックが盛り上がることで各国国民の自制が効かず、重症者の絶対数が増えて病床不足→都市封鎖となることを懸念しています。罹患した知人はそれなりの症状なのに自宅待機となっているようで、すでに日本は医療崩壊していると言えるかもしれません。大変心配です。



Tada Kensuke
多田 憲介
アナリスト

在宅ワークでキャリアをスタートさせた新卒世代が気がかりです。同僚や同期とのつながりなどによって生まれるセレンディピティ（偶然による発見）の機会が減ってしまっていることを懸念しています。

運用メンバーからのメッセージ



Fukumuro Mitsuo
福室 光生
債券戦略部長
シニア・ファンドマネジャー

最近の日本のアスリートからは、勝ち切るメンタルの強さを感じます。ビジネスでも若い世代の活躍に期待する一方で、おっさんなりに精進したいと思っております。



Okada Taisuke
岡田 泰輔
未来戦略部
シニア・ファンドマネジャー

今回のオリンピックは予定どおり開催されるかどうか直前まで不透明でしたが、そのような環境のなか成績を残した選手がどのように心と体のコンディションを整えてきたのかに関心があります。一方で、世界的にワクチン接種の拡大が遅れることなどにより、さらに強力な変異株が出現することを心配しています。



Miyake Kazuhiro
三宅 一弘
運用本部
経済調査室長

東京五輪終了後から、国内では衆議院選挙を睨んだ政局ムードが強まりそうです。急増する新型コロナ変異種・デルタ株の行方やワクチン接種の加速化策、経済対策などがどうなるかが注目されます。



Hashimoto Yuichi
橋本 裕一
マーケットエコノミスト

世界が分断されそうななか、多くの国や地域が一堂に会し、東の間の明るい話題を届けてくれるのはメンタル面ではありがたいです。また半年後には北京冬季五輪が開催予定です。同じコロナ禍の五輪開催としてどのような違いが出るか気になります。

まるごとひふみの特色

まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式および内外の債券に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

まるごとひふみ100

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

1. 投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。

まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

実質的に株式と債券に分散投資を行なうことで、基準価額の変動幅をおさえ、信託財産の中長期的な成長を目指します。

まるごとひふみ100

実質的に国内株式と海外株式に分散投資を行なうことで、信託財産の中長期的な成長を目指します。

2. 資産配分比率が一定の比率となることを目指して運用を行ないます。

資産の実質的な保有比率が概ね以下の比率となるように、投資対象ファンド（ひふみ投信マザーファンド、ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）、ひふみグローバル債券マザーファンド）の基本配分比率を調整します。

まるごとひふみ15 原則、株式約15%、債券約85%

まるごとひふみ50 原則、株式約50%、債券約50%

まるごとひふみ100 原則、株式約100% ※まるごとひふみ100は、ひふみグローバル債券マザーファンドには投資を行ないません。

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

- 投資信託証券への投資を通じて株式や債券など値動きのある証券（外国の証券には為替変動リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。

■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、投資対象とする投資信託証券においては組入有価証券を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	投資対象とする投資信託証券において外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク (エマージング市場 に関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

お申込メモ

商品分類	まるごとひふみ15、まるごとひふみ50 追加型投信／内外／資産複合 まるごとひふみ100 追加型投信／内外／株式
設定日	2021年3月30日
信託期間	無期限
決算日	毎年4月15日（休業日の場合、翌営業日）
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行ないます。
購入単位	販売会社が定める単位となります。なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。
換金（解約）単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	解約の請求受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
換金代金	解約の請求受付日から起算して6営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
購入・換金申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、香港証券取引所、香港の銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。（申込受付不可日は除きます。）ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等をする事や、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。

ひふみアカデミー（月次運用報告会）のご案内

毎月、運用についてご報告するとともに、今後の経済や株式相場などの見通しについてご説明している「ひふみアカデミー」。運用メンバーより、動画配信にてご報告しております。

運用状況の他、経済環境や株式市場、経済見通しを知りたい方にもおすすめのセミナーです。

YouTube動画セミナー「ひふみアカデミー」

https://www.youtube.com/playlist?list=PLkwGm3S_gh8S2ze4qSie9yAjrJidz3_7t



お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用

申込手数料：**3.30%（税抜3.00%）を上限**として、販売会社が定める料率とします。

「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。

信託財産留保額：ありません。

◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです。

運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の日々の純資産総額に対して 下記に記載の信託報酬率 を乗じて得た額 信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。 日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または 信託終了のときファンドの信託財産から支払われます。			
	運用管理費用の配分			
		まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	信託報酬率	年率 0.660% (税抜年率 0.600%)	年率 0.935% (税抜年率 0.850%)	年率 1.320% (税抜年率 1.200%)
支払先 (税抜) の配分	委託会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	販売会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	受託会社	年率0.020%	年率0.020%	年率0.020%
※上記各支払先への配分には、別途消費税等相当額がかかります。				
投資対象と する投資 信託証券	投資対象ファンドにおける運用管理費用 純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額			
		まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	ひふみワールドファンドFOFs用 (適格機関投資家専用)	年率0.00264% (税抜年率0.00240%)	年率0.0088% (税抜年率0.0080%)	年率0.0176% (税抜年率0.0160%)
※ 上記は投資対象ファンドを基本の組入比率に従って組み入れた場合の運用管理費用（信託報酬）です。この値は目安であり 実際の組入状況により変動します。 ※ 「ひふみ投信マザーファンド」「ひふみグローバル債券マザーファンド」は、運用管理費用（信託報酬）がかかりません。				
実質的な 負担	純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額			
	まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100	
	年率 0.66264%程度 (税抜年率 0.60240%程度)	年率 0.9438%程度 (税抜年率 0.8580%程度)	年率 1.3376%程度 (税抜年率 1.2160%程度)	
※ 基本の組入比率で按分した投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬 率について算出したものです。この値は目安であり、各投資信託証券への投資比率の変更等により変動します。また、投資 対象ファンドの変更等により今後変更となる場合があります。				
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%（税抜年率0.0050%）を乗じて得た額（なお、上限を年間99万円 （税抜年間90万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。）。 日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。			
その他費用・ 手数料	投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸 費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、 予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。			

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社：三井住友信託銀行株式会社
販売会社：後述の「販売会社」でご確認いただけます

当ファンドや販売会社についての照会先



レオス・キャピタルワークス株式会社
電話：03-6266-0129
受付時間：（2020年4月6日より）営業日の10時～16時
ウェブサイト：<https://www.rheos.jp/>

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第3号	○		○	
株式会社佐賀銀行	登録金融機関 福岡財務支局長（登金）第1号	○		○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第40号	○			
株式会社八十二銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第49号	○		○	
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第10号	○		○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社大分銀行	登録金融機関 九州財務局長（登金）第1号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第3号	○		○	
株式会社佐賀銀行	登録金融機関 福岡財務支局長（登金）第1号	○		○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第40号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ100

金融商品取引業者名	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第191号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第191号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者 東北財務局長（金商）第36号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ100

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第19号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第20号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○